

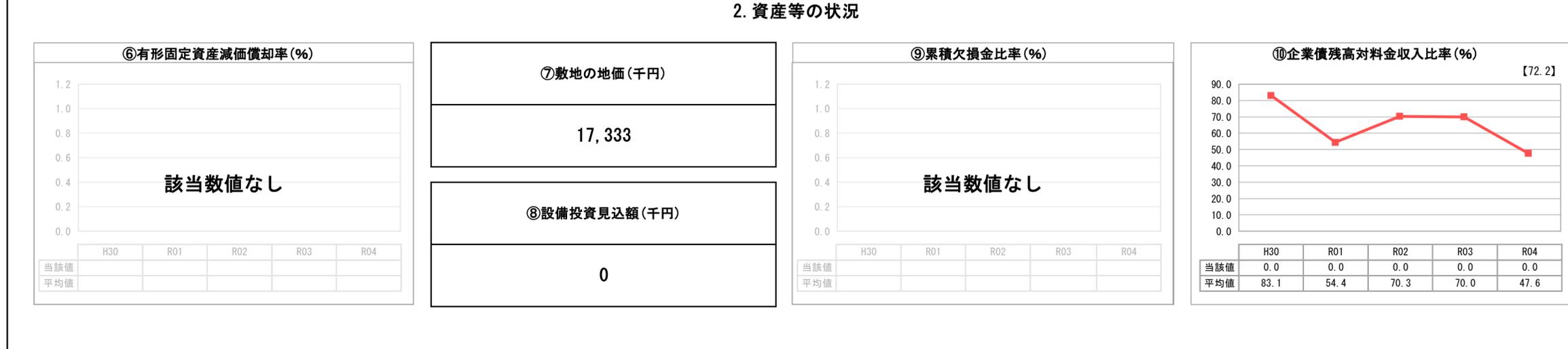
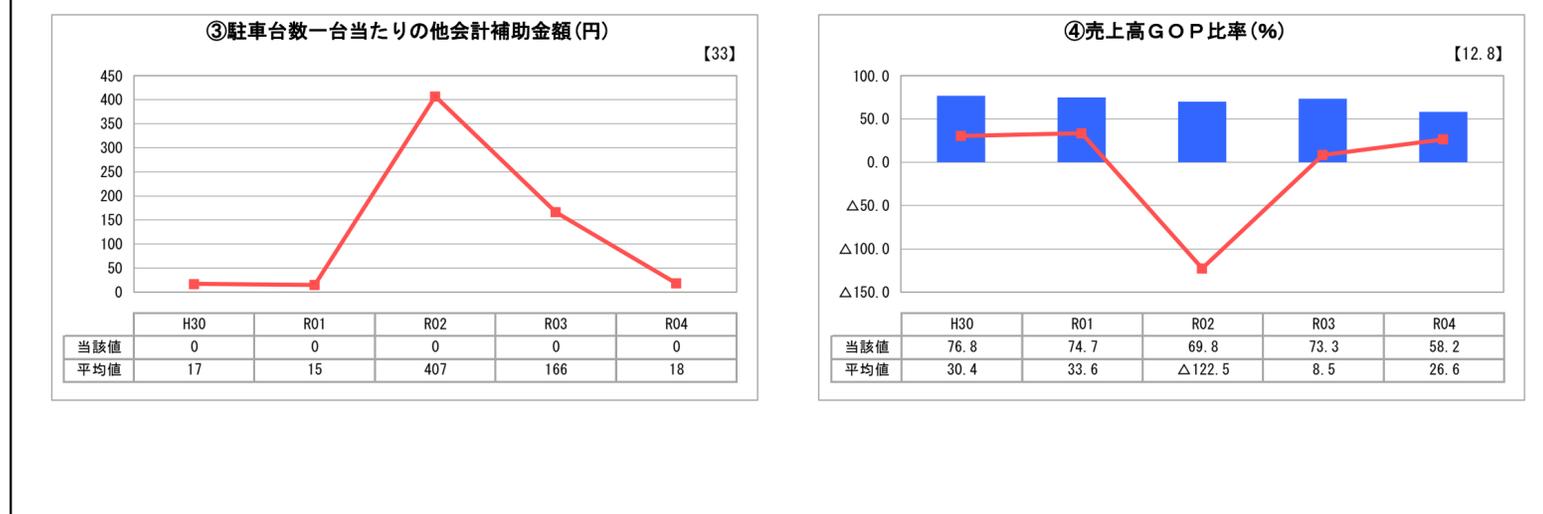
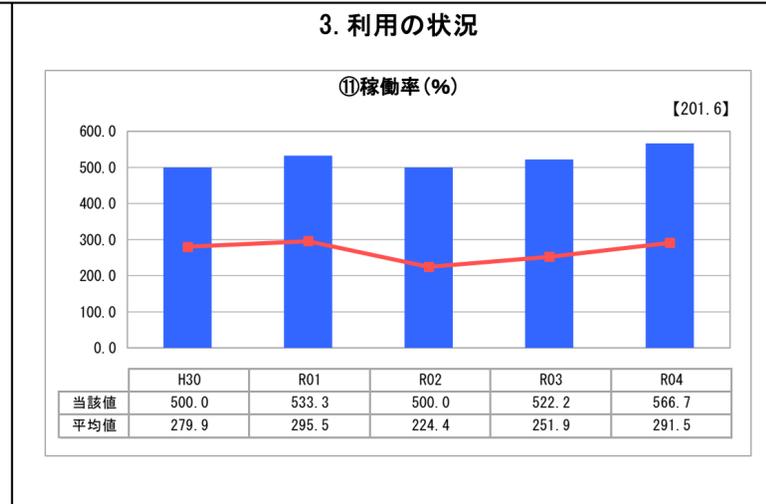
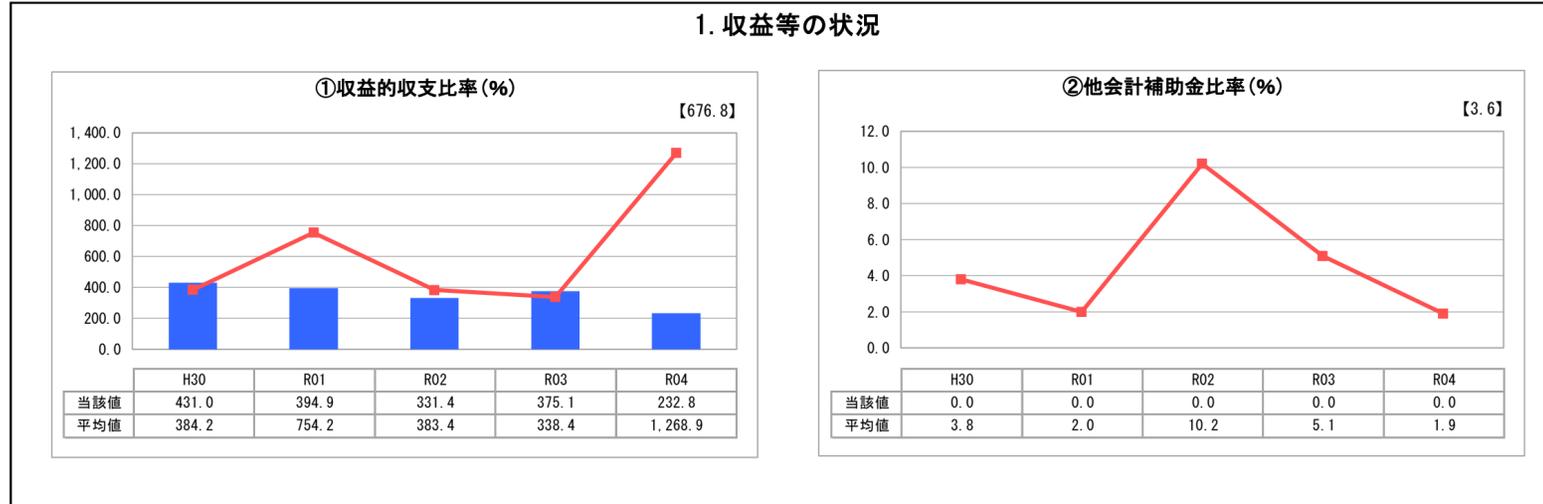
経営比較分析表（令和4年度決算）

和歌山県田辺市 紀伊田辺駅前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	32	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	342
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
9	200	無

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率については、昨年より減少しており、類似施設平均値よりは低い水準となっております。
 売上高GOP比率についても昨年より減少していますが、類似施設平均値よりは高い水準を維持しています。
 今後も施設設備の維持管理の節減を図り、安定した経営に努めてまいります。

2. 資産等の状況について
 平成25年度の駅前広場整備事業に伴い改修を実施しております。
 今後も設備機器等の改修については、計画的に取り組んでまいります。

3. 利用の状況について
 稼働率については、昨年よりやや上昇しており、類似施設平均値と比べても高い利用率を維持しております。
 今後も利用者の利便性の維持・向上に努めてまいります。

全体総括
 新型コロナウイルス感染症の影響からの回復は見られるものの、蔓延以前と比較すると収支が追い付いていない現状であります。
 今後もこれまで以上に、維持管理経費の適正化に努めるとともに、利用者の増加を図り、引き続き健全な駐車場運営に努めます。

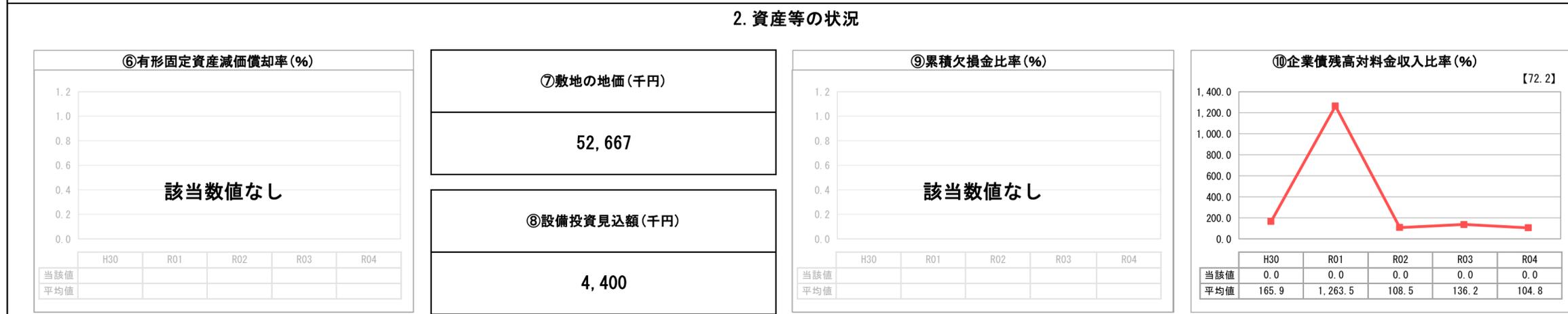
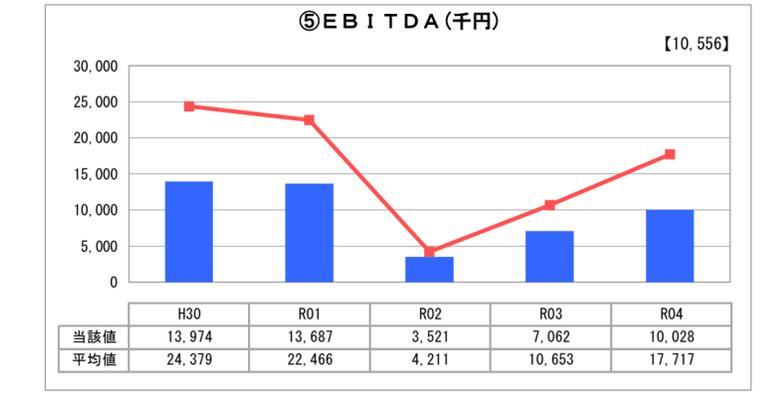
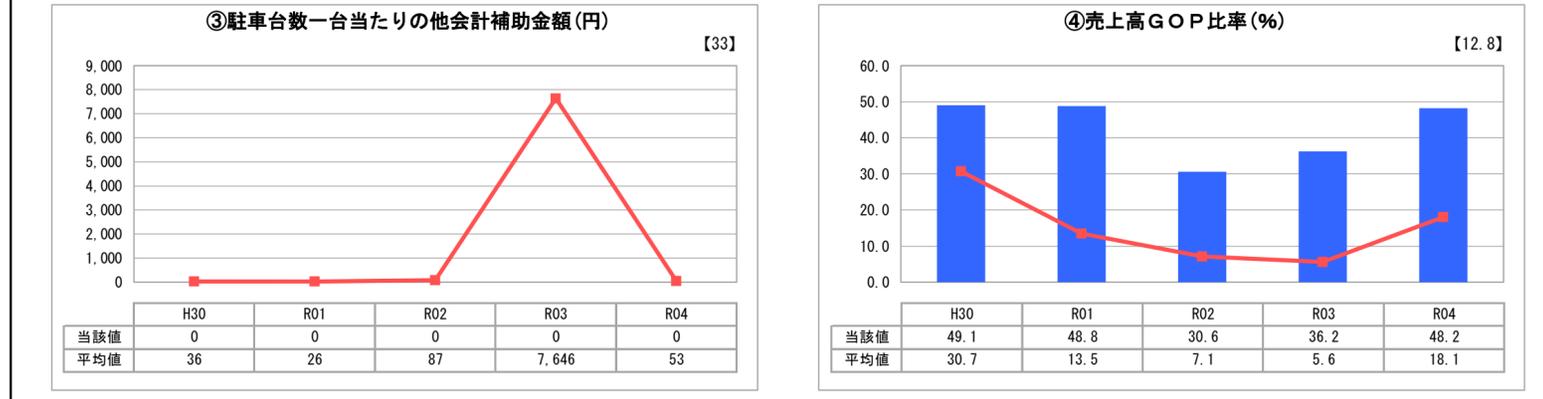
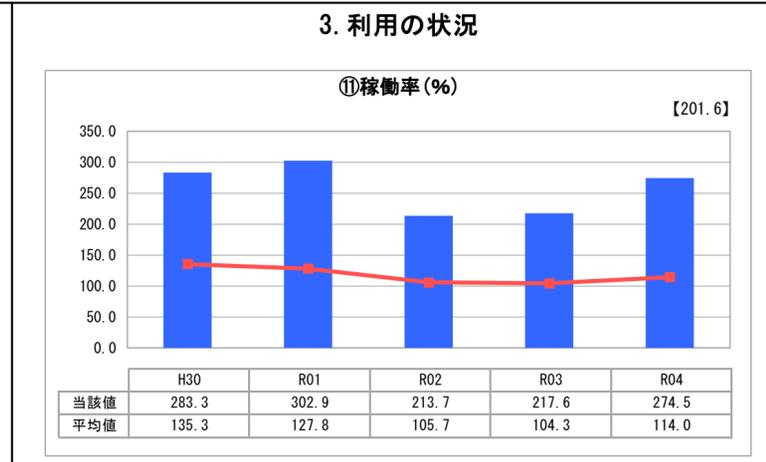
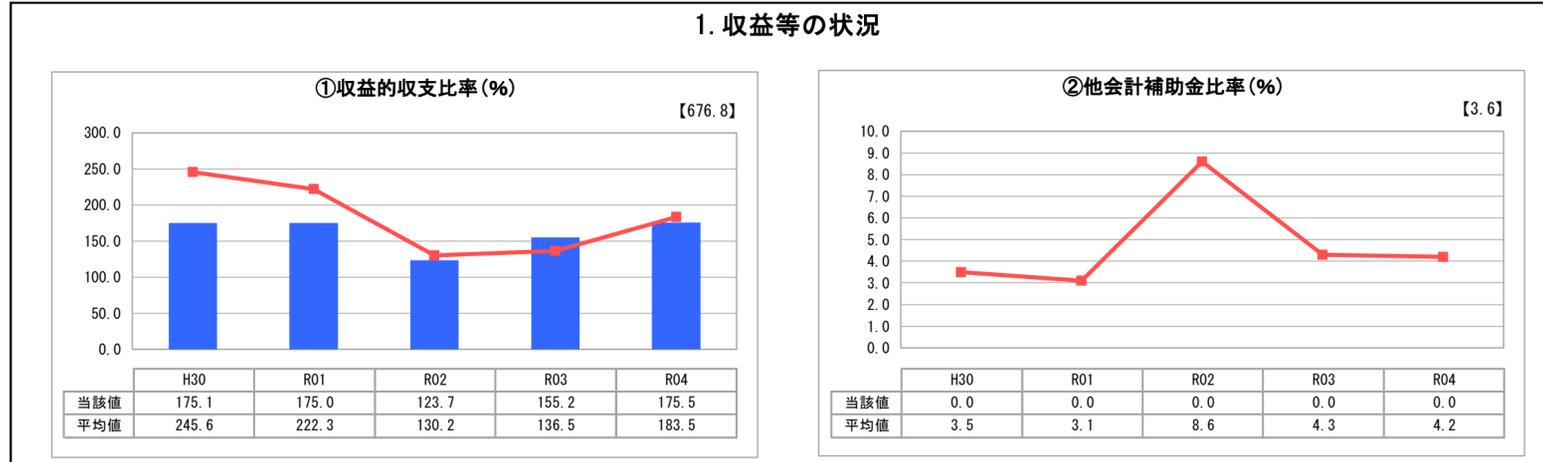
経営比較分析表（令和4年度決算）

和歌山県田辺市 紀伊田辺駅前第二駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	32	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	3,464
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
102	200	無

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率については、昨年より上昇しており類似施設平均値よりは多少低い水準となっております。
 また、売上高GOP比率につきましては、昨年より増加しており、類似施設平均値より非常に高くなっております。

2. 資産等の状況について
 建築後32年が経過する本施設について、躯体、設備、機器等につきましては、計画的に改修を実施してまいります。

3. 利用の状況について
 本施設の稼働率は、類似施設の平均値を大きく超えており、非常に高い利用率を誇っております。今後も利便性の向上に努めてまいります。

全体総括
 本施設については、新型コロナウイルス感染症が流行した令和2年度には収益及び稼働率等ほぼすべての数値が悪化しました。
 しかし、徐々に回復しておりますので、今後も、これまで以上に利用者の利便性の向上に努め、利用増加を図り、引き続き健全な駐車場運営に努めてまいります。

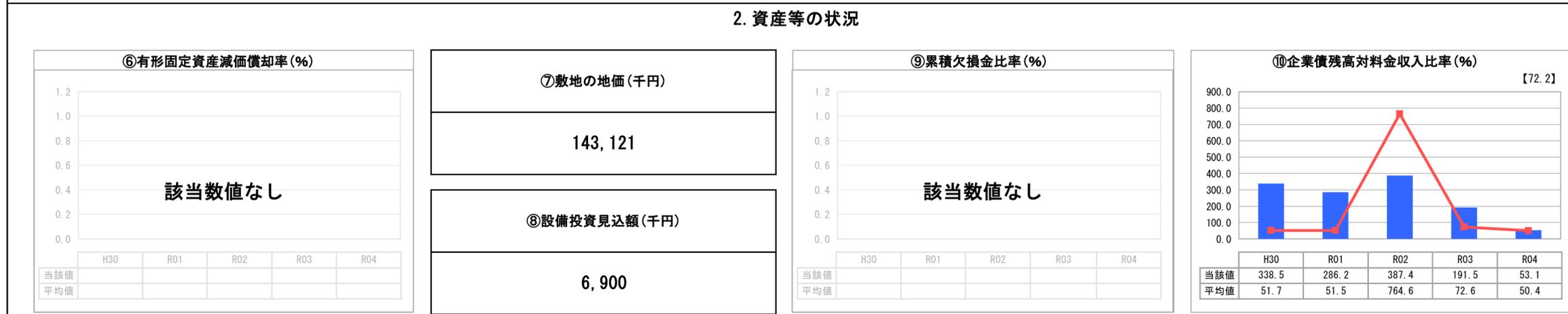
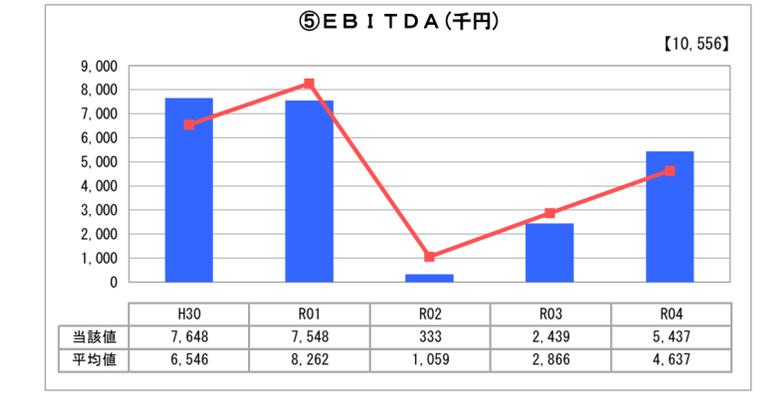
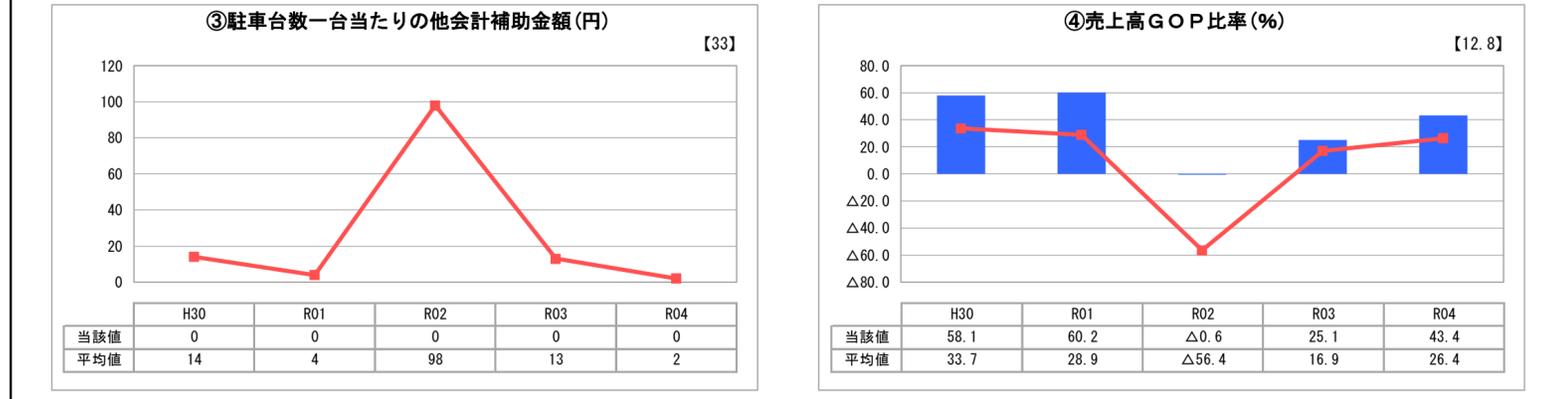
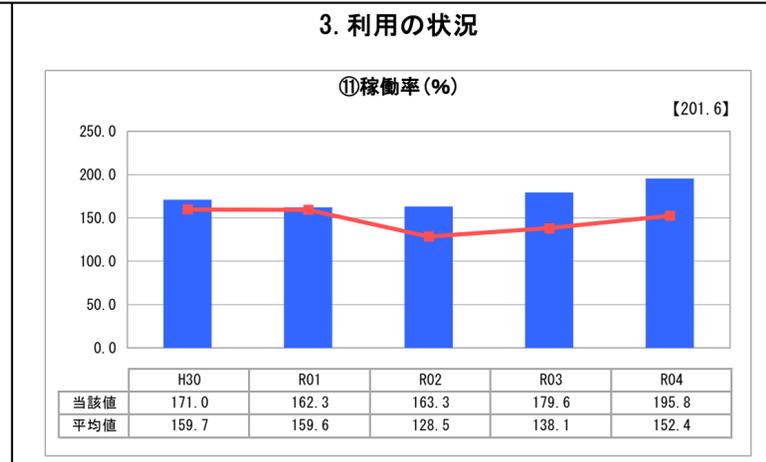
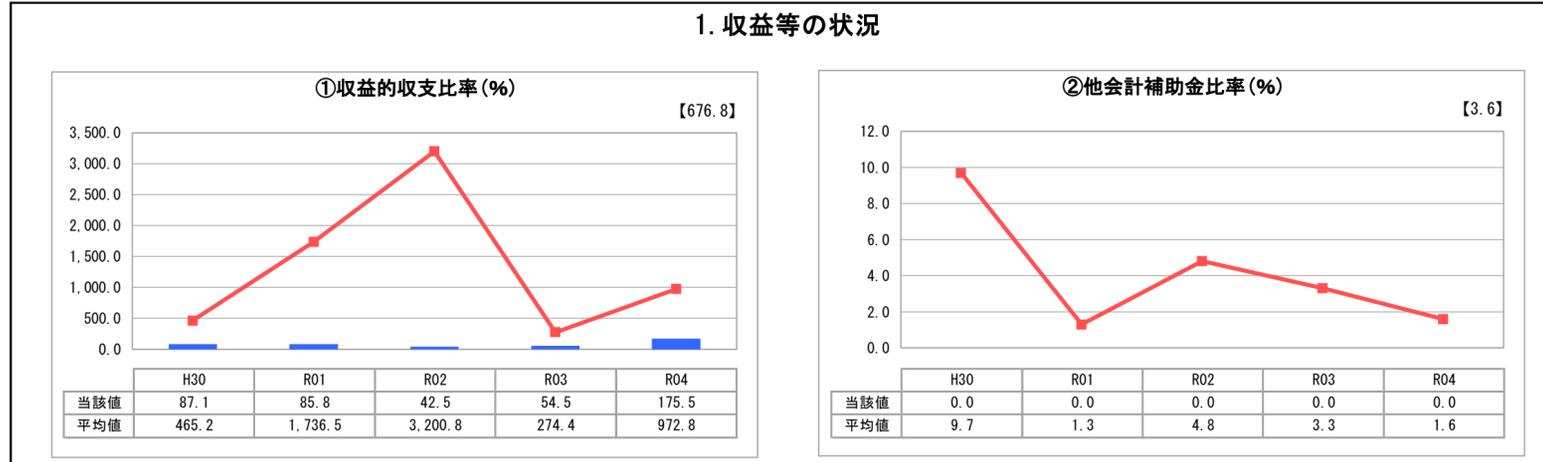
経営比較分析表（令和4年度決算）

和歌山県田辺市 扇ヶ浜海岸駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	20	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	11,868
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
406	500	無

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
 駐車場整備時における起債償還の影響により、収益的数値は赤字となっており、起債償還が終了する令和6年度頃まではこのような状況が続くと考えられます。他方で、新型コロナウイルス感染症によるイベントの開催規制が緩和されたことにより、使用料収入が増加しており、これにより収益が改善されています。

2. 資産等の状況について
 駐車場整備後20年が経過しており、平成25年度には管制機器の更新を行っています。近い将来、管制機器の再更新が見込まれる一方、現在、田辺ONE未来構想により扇ヶ浜海岸駐車場の利活用が検討されている中、今後はその動向を踏まえ対応を検討していきます。

3. 利用の状況について
 当該駐車場の利用者については、近接する紀南文化会館や扇ヶ浜公園、また令和2年10月にオープンした武道館の利用者が主となっています。利用の状況については、新型コロナウイルス感染症によるイベント開催規制が緩和されたことや、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開設を中止していた扇ヶ浜海水浴場が再開したことなどを受け、全体的に増加しています。

全体総括
 起債償還が終了する令和6年度頃までは引き続き厳しい経営状態が続くと見込まれています。他方で、新型コロナウイルス感染症によるイベント開催規制が緩和されたことにより利用者が全体的に増加しました。また、夏季における扇ヶ浜海水浴場が数年ぶりに開設されたことにより、長時間駐車の利用者が増加し、収益が改善しました。今後、新型コロナウイルス感染症の影響が縮小する中、収益、利用状況ともさらに改善されるものと期待しています。